

提出された議案を  
くわしく審査!

# 常任委員会報告

## 防災拠点施設 工事費は約2億円

もっと知りたい  
ちっごの課題



### 総務文教委員会

委員会では、条例制定1件、補正予算1件、意見書案1件を審査し、全員賛成にて原案可決した。

#### 第五次総合計画 策定へ

議会の議決に付すべき事件を定める条例制定は、地方自治法改正により総合計画(※)の基本部分である「基本構想」について法的な策定義務がなくなったが、当市ではこれまで同様、基本構想を策定し、議決すべき事件として定めるもの。

問 他の計画も対象となるのか。

答 他の計画も議決事件として追加できるが、今回は基本構想のみを議決

事件としている。  
問 第五次総合計画策定のスケジュールは。

答 本来であれば、基本構想を議会の議決を経て策定し、その後、基本計画、実施計画を策定すべきである。ただ、今回はスケジュール的に余裕がないので12月に基本構想と基本計画の原案を示し、来年3月議会で基本構想を議決してもらいたい。

#### 熊本地震災義援金に1000万円

一般会計補正予算の熊本地震被災者の救援に要する経費については、熊本地震の被災者支援のため、被災地の一刻も早い復興を願い、義援金を送るもの。

問 1000万円の義援金の根拠は。

答 東日本大震災時の義援金の額を参考とした。また今回は隣県でもあり人的支援も拡大して行っている。

#### 寄附金を活用し 図書購入

図書行政推進に要する経費は、200万円の寄付を受けたので図書館の図書を購入するもの。

問 図書の内容は。

答 寄付者の意図に沿って伝記本などの児童書を購入する。

※総合計画とは、まちづくりの最上位に位置づけられる計画。計画的、効率的な行政運営の指針が盛り込まれる。



今年度で終了する  
第四次筑後市総合計画

### 建設経済委員会

委員会では、補正予算1件、工事請負契約締結1件について審査し、全員賛成にて原案可決した。

#### 耐震改修補助の申請は0件

一般会計補正予算の筑後市木造戸建て住宅耐震改修補助金については、昭和56年5月31日以前に工事着工または建設した耐震基準を満たさない木造戸建て住宅を対象に、平成26年度から補助を実施しているもの。

費用は国、県、市が負担している。県の補助は昨年度までの期間限定だったが、今年度も実施されることので決したので増額するもの。

問 過去の申請件数は。

答 平成26年度、27年度で1件ずつ問い合わせがあったが、申請には至らなかった。県内で申請があった自治体は3分の1である。

#### 北部地区防災拠点施設 建設工事はじまる

工事請負契約締結については北部地区防災拠点施設の建築工事の契約を締結するもの。

施設は鉄骨造平屋建てで、床面積は約1122㎡である。契約金額は約2億円。工事の完了は平成29年2月を予定しており、平成29年度内の供用



北部地区防災拠点施設建設地  
(6月15日 現地視察)

開始をめざして事業を進める。

問 非常時の電源はどうするのか。

答 地震時の停電だけではなく、水の供給問題等もあるため、庁内で検討する。

問 グラウンド等、施設以外の供用開始はいつか。

答 平成31年4月1日の供用開始をめざしている。

問 平常時の活用方法、災害時の対応など管理、運営について、しっかりと協議してもらいたい。

答 いろいろな面で施設を有効活用するため、関係部署と十分協議する。

### 厚生委員会

委員会では、条例制定5件、補正予算2件、財産の取得1件について審査し、すべて原案可決した。

#### 国保税限度額 3年連続で引き上げ

筑後市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定は、地方税法施行令が改正されたことに伴い、課税限度額引き上げ及び軽減措置の拡大について改正するもの。

問 国民健康保険には、家族の加入人数に応じた均等割課税がある。所得に応じた所得割だけで課税するのが本来の方法だろう。固定資産税額に応じた資産割も課税してお

り、必ずしも所得の高い人が多く払ってもらうしくみになっていない。他の保険で加入人数を基礎として課税するものはあるか。

答 均等割を課税しているのは国民健康保険だけだと理解している。



医療費は年々増加  
健診率アップは緊急な課題

問 平成30年度に保険者が市から県へ移行する。

現在そのままでは、毎年8000万円の赤字が積み上がっていくのでは。市長も本会議で、一般財源を投入する方向との答弁

をしている。どの部分を公費で賄うのか等、一定の基準を設けて明確にしておく必要があると思うが。

答 今年度末までに、市町村ごとの標準税率が県より示される予定。その税率によって、最終的に財源不足がどれくらいになるのかを判断する。

国保税を引き上げてもなお被保険者で負担することが難しい等、一般会計で負担するためには、き

#### 衛生センターを視察

委員会終了後に、高江の衛生センター(し尿処理施設)の現地視察を行った。現在、老朽化する施設の改修が急務となっており、今年度中に施設をどう改修していくのか決定するための検討が進められている。



高江の衛生センター  
(6月15日 現地視察)